

競技体験プログラム【キッズ】活動報告

1 日時

2026 年 8 月 22 日（土） 18 時 25 分から 20 時 30 分まで

2 会場

名古屋市中村スポーツセンター

3 プログラム名

カバディ

4 講師（敬称略）

一般社団法人日本カバディ協会愛知県支部 寺岡 卓朗、松本 翔（他 3 名）

5 活動内容

カバディの 2 回目の体験となる今回は、実際の競技大会等で使用されているコートを用いて活動しました。前回の簡易コートとは異なり、新たなルールが加わったことで、攻めも守りもより複雑な動きが求められる展開となりました。

はじめに、「アングルキャッチ」の確認と攻撃の際に有効なステップの練習をしました。チームでの守り方についても、ラインが追加されたことで注意点が増えるため、仲間との声掛けがポイントとなることを学びました。

最後は男女に分かれて試合を行いました。前回よりもチーム内での声掛けが活発になるとともに、相手チームの特徴を観察して作戦を練る姿も見られ、得点が僅差となる緊張感のある試合が数多く展開されました。2 回の体験を通してカバディの楽しさを存分に味わうことができました。



新たなルールでの守り方を確認



作戦会議の様子



白熱した試合



集合写真

競技体験プログラム【キッズ】活動報告

1 日時

2026 年 8 月 1 日（土） 18 時 25 分から 20 時 30 分まで

2 会場

名古屋市中村スポーツセンター

3 プログラム名

カバディ

4 講師（敬称略）

一般社団法人日本カバディ協会愛知県支部 寺岡 卓朗、福井 大地（他 2 名）

5 活動内容

今年度、初めての競技体験プログラムとしてカバディを学びました。カバディは、アジア競技大会の競技として実施されることもあり、アカデミー生は興味を持ってプログラムに臨みました。

カバディの 1 回目となる今回は、はじめにルールを学びました。試合の進め方や得点の決め方、反則となる行為をクイズ形式で確認しました。その後、守りの基本動作で相手の足首を掴む「アンクルキャッチ」とチームで守る際のフォーメーションを学びました。チームで連携し、攻撃の選手を自陣のコートに戻さないようにする守り方に苦戦しましたが、講師のアドバイスを受け、守りの動き方を身に付けることができました。

活動の最後は、男女で分かれて試合を行いました。チームで声を掛け合いながら、攻防を楽しむことができました。休憩中には、自分たちで話し合いを進める様子も見られ、作戦が成功した時や一度に高得点を得ることができた時には、お互いに称賛する声もあがり、大いに盛り上がりました。



ルールの確認



アンクルキャッチの練習



守りのフォーメーションの確認



学んだことを試合で実践